

東海大学総合医学研究所／マイクロ・ナノ研究開発センター共同開催

第17回研修会

2021年

11月27日(土)

会場:東海大学伊勢原校舎「松前記念講堂 1階」

●10:00 開会の挨拶

安藤 潔 (総合医学研究所長/医学部内科学系
血液・腫瘍内科学教授)

座長:八幡 崇・細川裕之

●10:10 安藤 潔

喜多理王 (マイクロ・ナノ研究開発センター
所長/理学部物理学科教授)

「相分離現象序論」

●10:40 岡村陽介 (工学部 応用化学科 教授)

「高分子ナノ薄膜ラッピング技術
～バイオイメージング用
アクセサリへの応用～」

●11:10 大塚正人

(医学部 基礎医学系 分子生命科学 教授)
「in vivo 体細胞ゲノム編集
評価系モデル動物の開発と応用」

●11:40 駒場大峰

(医学部 内科学系 腎・代謝内科学 准教授)
「骨組織 Klotho が関与する新たな
FGF23 分泌調節機構の解明」

●12:10 荒井堅太 (理学部 化学科 講師)

「セレン化学を利用したタンパク質の
立体構造制御」

●12:40～13:30 Lunch time

座長:大塚正人・中川 草

●13:30 福田 篤

(医学部 基礎医学系 分子生命科学 特任講師)
「女性多能性幹細胞における
エピゲノム異常の回避」

●14:00 今井 仁

(医学部 総合診療学系 健康管理学 助教)
「クローン病の新規治療法となりうる病原性
共生菌を狙った IgA 抗体療法の開発」

●14:30～15:20 short presentations

—若手に発表の場と自由に発言できる場を提供します—

●15:20～15:35 Coffee break

座長:駒場大峰・長谷川政徳

●15:35 細川裕之 (医学部 基礎医学系 生体防御学 講師)

「転写因子ネットワークによる
Tリンパ球の運命決定メカニズム」

●16:05 蟹江 治 (工学部 生命化学科 教授)

「新規バイオセンシング技術創生を目指して
:表面修飾シリカゲルによる分子認識」

●16:35 幸谷 愛 (医学部 基盤診療学系 先端医療科学 教授)

「癌が脂質組成を変える理由
～エクソソームを越えて～」

●17:05 樺山一哉 (大阪大学 理学研究科 准教授)

「難治性がん治療のための α 線核種
標識抗体の創製および機能評価」

●17:35 閉会の挨拶

松阪泰二

(総合医学研究所次長/医学部 基礎医学系
生体構造機能学 教授)

Zoomによるインターネットでの参加が可能です。

参加希望の方は下記リンクより事前登録をお願いします(総合医学研究所のHPのリンクをご利用ください)。

<https://us02web.zoom.us/join/register/tZMkd-qpqTssGtyCEX3sCROXPdGvHRB9dUkO>

登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。

HP:<http://ims.med.u-tokai.ac.jp/>